

コロナ禍の2020年春、青森市はなぜ 不登校の生徒の学校復帰に成功したのか？ ～コロナ禍でのICTの活用について～



講師：**成田 一二三** 氏
(なりた ひふみ)

青森市教育長

ご略歴：青森市立中学校教諭、教育委員会事務局教育次長、市立中学校長、私立高校副校長を経て、現職。

日時：2021年9月25日(土)

指定討論 “今、教師に求められる力”

(オンデマンド配信)

小金井市教育長

大熊 雅士 氏

(東京学芸大学教授 小林正幸氏による解説付)

10:00～12:30 (受付開始 9:30～)

講演・質疑応答 10:00～11:25

指定討論 11:25～12:05

解説・質疑応答 12:05～12:30



会場：オンラインセミナー(Zoomウェビナー)

費用：学会会員 **無料!**(今回のみ)

学会非会員 3,000円

非会員学生 2,000円

☆年2回のセミナー参加がお得になる、学会員へのご参加を心よりお待ちしております！☆

※このセミナーは
学校心理士資格更新B1ポイント
となります。

新型コロナウイルス感染症の流行から約1年半。学校現場でのメンタルヘルス対応は大きく変化しました。今回、青森市において、学校でのICT活用を生かし、市内の小中学校の不登校の子どもたちが、遠隔授業を経て、学校再開後に登校に至った経緯と詳細をお話し頂きます。年配の先生が中心のこれまでの教育体制とは異なり、若い先生の活躍が目立つICT活用は、これからの教育やメンタルヘルスのあり方の大きなヒントになります。



【詳細】

- ◇講演「コロナ禍の2020年春、青森市はなぜ不登校の生徒の学校復帰に成功したのか？」
成田一三三 先生
- ◇指定討論「今、教師に求められる力」
大熊雅士先生・小林正幸先生
- ※講演と指定討論は録画致します

《対象》 教師、養護教諭、医師、臨床心理士、公認心理師、学生等
学校メンタルヘルスに関心がある、または近接領域の方

《定員》 450名

《参加費》 学会員 無料、非学会員 3,000円 学生 2,000円

《申し込み方法》

下記サイト(Googleフォーム)にアクセスしていただき、必要事項をご記入ください。

<https://forms.gle/o82zwfbo7w11iTGo9>

※なお、参加費は、事前に①銀行振込または②オンライン決済にてお支払いください。

①銀行振込

三菱UFJ銀行 石神井公園支店(店番421) 普通口座
口座番号0409612 日本学校メンタルヘルス学会企画委員会 倉島徹

②PassMarket(クレジット決済、コンビニ決済、PayPay)

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02kbt3vsbmq11.html>

《締切日》 2021年9月17日(金) 定員になり次第締め切らせていただきます。

《お問合せ先》 jasmh.kikaku@gmail.com

【“ZOOMは初めてで不安だ”という皆様のために、サポート体制を用意いたします！】

今回もオンライン(ZOOM)でのセミナーを開催いたします。ZOOMでの参加が不安という皆さまのために、事前にメールで問い合わせをすることが可能です。また後日録画配信を視聴することも可能です。

◇メールで問い合わせる

- ・セミナー前に、メールで企画委員会(jasmh.kikaku@gmail.com)にお問い合わせいただけます。
- ・セミナー当日に、ZOOMの不具合・疑問がある場合、企画委員会(メール、ZOOMチャットで)にお問い合わせいただけます。 jasmh.kikaku@gmail.com

◇後で録画視聴する

- ・ご自宅のWifiの不具合で、接続ができなかった方には、期間限定で、講演と指定討論の録画視聴が可能です。

※視聴不良に関しましては、ハードウェア、ソフトウェア、インターネットアクセスの性能に左右される可能性があり、高速インターネットアクセスが推奨されています。システム要件は、参加者の責任であることを承認、同意いただいております。セミナーに関しても、システム要件につきましては、同様をお願いいたします。

※当日の配布資料がある場合、皆さまのメールにお送りする予定です。

※なお、参加費の返還はできかねます。あらかじめ、ご了承ください。

日本学校メンタルヘルス学会ホームページ

<http://www.schoolmental.com/>